

第9次安城市総合計画指標一覧

資料 2

【重点戦略】

【重点戦略1】子どもを育む優しいしくみをつくる

数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
出生数	1,483人 (2022年)	1,413人 (2023年)	後退	1,590人	1,650人	全国的な傾向として見られる未婚化・晩婚化・晩産化は本市でも進行しており、その結果、出生数が減少しています。 2024年度では、出会いから結婚、出産、子育てに至るまで切れ目のない支援を行いました。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
子育て環境に対する満足度	49.5%	－	数値なし	53.5%	57.5%	子育て世帯の保護者の負担軽減を図るため、学校給食費無償化事業、第2子以降低年齢児保育無償化事業、子ども医療費助成事業を実施しました。 2025年度から2029年度までの5年間を計画期間とする安城市こども計画を策定しました。 児童虐待やヤングケアラー、子どもの貧困など、養育環境による複合的な問題への対応が求められているため、こども家庭センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みに対応しました。	こども課
みんなと学ぶことは楽しいと答える児童生徒の割合	－	89.4%	－	－	各学校 100%	各校において「協働的な学び」を意識した取り組みを実施しています。互いの考えを伝え合う中で、新たな学びを獲得できるように支援しています。	学校教育課
福祉に関する相談先が身近にあると感じる人の割合	37.0%	－	数値なし	41.0%	45.0%	2025年度の重層的支援体制整備事業の本格実施に向け、関係機関による運用準備会議を実施しました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課

【重点戦略2】子どもを育む確かなちからを蓄える

数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
人口一人当たり市民所得	331万円 (2020年度)	361万円 (2021年度)	向上	390万円	450万円	コロナ禍の影響で大きく減少した2020年度からは回復しています。しかしながら、コロナ禍以前の水準(2019年度:364万円)には至っていません。2024年度は、企業立地の推進の他、企業の設備投資や新規ビジネスに対する支援に取り組みました。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
市内総生産	1兆2,961億円 (2020年度)	1兆3,944億円 (2021年度)	向上	1兆3,608億円	1兆4,850億円	立地を検討する事業者からの相談対応を行い企業立地の推進を図ったほか、中小企業者に対する事業拡大や効率化のための補助、専門家による経営支援などを行いました。	商工課
観光施設やイベントにおける観光入込客数(単年度)	208万人 (2022年度)	290万人	向上	300万人	300万人	協賛会事務局として第71回安城七夕まつりを開催した他、観光案内所の運営、SNSによる情報発信等により観光誘客に取り組みました。	商工課
健康であると感じている人の割合	83.1%	－	数値なし	85.0%	87.0%	第2次健康日本21安城計画の11年間の取組に対する評価を行い、2025年度から2036年度までの12年間を計画期間とする第3次健康日本21安城計画を策定しました。 健康測定会や健康教室などを継続して実施し、健康づくりに取り組むきっかけとなる機会を提供しました。 健診(検診)や予防接種を実施するとともに、高度な医療が受けられる地域医療体制の整備、及び「かかりつけ医」等による身近な医療や相談体制について啓発をしました。	健康推進課

【重点戦略3】子どもを育む安らぎのばしょを築く							
数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
人口の社会増	△286人 (2022年)	△140人 (2023年)	向上	286人	950人	コロナ禍から発生した転出超過の状態から回復傾向にありますが、転出超過の解消には至りませんでした。 2024年度は、土地区画整理事業による良好な宅地供給や公共インフラの耐震化や災害対策に取り組みました。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	策定時の値との比較 (参考)	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
居住誘導区域の人口	128,003人 (2020年度)	－	数値なし	128,500人	129,000人	第9次総合計画策定に併せ、都市計画マスタープランを見直し2024年4月より運用を開始しました。 指標の評価は、国勢調査の結果(2025年度、2030年度)に基づき実施予定です。	都市計画課
防災・減災対策に対する満足度	67.8%	－	数値なし	70.0%	72.0%	自主防災訓練や防災リーダー研修会などを行い、防災意識の向上を図りました。 また、地区防災計画策定支援による地域防災の推進を図りました。	危機管理課
魅力ある自然環境にあふれたまちであると思う人の割合	64.6%	－	数値なし	70.0%	75.0%	再エネルギー・省エネルギー設備の普及促進をはじめとした地球温暖化対策や地域共同で行う農地・水路等の管理に対する支援を行いました。今後も人と自然が共生する良好な環境が持続して発展出来るまちを目指します。	企画政策課

【分野別計画成果指標】

分野別計画成果指標（しくみ）

分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	策定時の値との比較 （参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
1 子育て P33	1	子育て環境に対する満足度 （再掲）	49.5%	－	数値なし	53.5%	57.5%	子育て世帯の保護者の負担軽減を図るため、学校給食費無償化事業、第2子以降低年齢児保育無償化事業、子ども医療費助成事業を実施しました。 2025年度から2029年度までの5年間を計画期間とする安城市こども計画を策定しました。 児童虐待やヤングケアラー、子どもの貧困など、養育環境による複合的な問題への対応が求められているため、こども家庭センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みに対応しました。	こども課
2 学校教育 P35	2	みんなと学ぶことは楽しいと答える児童生徒の割合（再掲）	－	89.4%	－	－	各学校 100%	各校において「協働的な学び」を意識した取り組みを実施しています。互いの考えを伝え合う中で、新たな学びを獲得できるように支援しています。	学校教育課
	3	コミュニティ・スクール設置率	0%	0%	変化なし	50%	100%	2024年度はコミュニティ・スクール設置の準備期間として、学校運営協議会準備委員会を設置しました。	学校教育課
3 福祉 P37	4	福祉に関する相談先が身近にあると感じる人の割合（再掲）	37.0%	－	数値なし	41.0%	45.0%	2025年度の重層的支援体制整備事業の本格実施に向け、関係機関による運用準備会議を実施しました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課
	5	医療・介護などのサービスが保障され、安心して暮らせていると感じる人の割合	55.9%	－	数値なし	60.0%	64.0%	子ども医療費助成を拡充し、18歳年度末までの医療費の無償化を行いました。 あんジョイプラン9における施設整備計画に沿って、特別養護老人ホーム、グループホーム及び看護小規模多機能居宅介護施設が2024年4月に開所されました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課
4 市民参加と 協働 P39	6	まちづくりを「自分ごと」としてとらえている人の割合	37.0%	－	数値なし	46.3%	55.6%	第3次安城市市民協働推進計画の基本目標である「市民協働によるまちづくり」を進めるため、「あんじょう協働リビングラボ」を実施し、地域課題の解決と人材育成に取り組みました。 市民活動団体の活動拠点となる市民交流センターの充実及び市民活動補助金の交付等の財政的支援を行いました。	市民協働課
	7	コミュニティ活動推進施策に対する満足度	51.8%	－	数値なし	56.6%	62.5%	地域の連帯感の醸成や良好なコミュニケーションの形成を図るための町内会活動に対し補助を行いました。また、町内会活動の拠点である、町内公民館施設の安全性と利便性の確保のため、施設整備に対し補助を行い、地域活動の円滑化を支援しました。	市民協働課
	8	性別にとらわれず、子どもの個性を尊重するように育てた方がよいと考える人の割合	75.0%	－	数値なし	79.0%	83.0%	第5次安城市男女共同参画プラン策定に合わせ、アンコンシャスバイアスに関するパンフレットを作成し、こどもに関わる人・企業等に配布しました。 市民活動団体等との協働により、ジェンダー視点からのAIと防災等をテーマに情報誌を作成し、広く啓発しました。	市民協働課

分野別計画成果指標（ちから）

分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	策定時の値との比較 （参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
5 農業 P41	9	安城市内の食料自給率	31.0% （2020年度）	27.7% （2022年度）	後退	36.0%	39.0%	農業の生産性や効率性の向上、また、農業従事者の負担軽減に寄与するための市独自の補助金事業を行いました。 広報あんじょうへの記事掲載やSNS投稿により、安城市民に対して地元農畜産物のPRを行いました。	農務課
	10	食育に関心がある人の割合	85.3% （2022年度）	83.5%	後退	90.0%以上	94.0%以上	食育推進団体が主催する市内在住親子向けの料理教室に対して支援を行いました。	農務課
6 商工業 P43	11	市内総生産（再掲）	1兆2,961億円 （2020年度）	1兆3,944億円 （2021年度）	向上	1兆3,608億円	1兆4,850億円	企業立地に向けた相談を始め、中小企業者に対して補助金の交付や専門家による支援等の取組を行いました。	商工課

分野別計画成果指標（ちから）									
分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	策定時の値との比較 （参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
7 観光・交流 P45	12	観光施設やイベントにおける観光入込客数（単年度）（再掲）	208万人 （2022年度）	290万人	向上	300万人	300万人	協賛会事務局として第71回安城七夕まつりを開催した他、観光案内所の運営、SNSによる情報発信等により観光誘客に取り組みました。	商工課
	13	ふるさと納税制度を利用した寄附金額	1億399万円 （2022年度）	1億3,782万円	向上	3億3,000万円	4億5,000万円	本市のPRできる特産品及び地域経済活性化につながる返礼品などを充実させることで寄附額の増加を図りました。 Amazonふるさと納税の導入やおいしいあんじょう特産品フェアへのブース出展などにより周知を図りました。	企画政策課
8 文化芸術 P47	14	安城の文化・歴史に愛着や誇りを感じる人の割合	43.5%	－	数値なし	45.5%	47.5%	安祥文化のさとまつりの開催や出前授業等の各世代に働きかけた事業を行うことで、文化・歴史に親しみやすい環境作りに取り組みました。	文化振興課
	15	文化芸術関係事業参加者数及び市民ギャラリー入館者数（単年度）	97,611人 （2022年度までの平均値）	98,865人	向上	101,000人	107,000人	光の切り絵 ヒカリひらう散歩道など多くの来場者が来るイベントを企画しました。 また、SNSでの情報発信など多くの人に情報が届く対策を取りました。	文化振興課
	16	文化財関係事業参加者数及び歴史博物館入館者数（単年度）	107,647人 （2022年度までの平均値）	107,158人	後退	111,000人	118,000人	夏の特別展「ごろごろまるまるネコづくし」など魅力的な企画展・特別展を企画しました。 また、SNSでの情報発信など多くの人に情報が届く対策を取りました。	文化振興課
9 健康・医療 P49	17	健康であると感じている人の割合（再掲）	83.1%	－	数値なし	85.0%	87.0%	第2次健康日本21安城計画の11年間の取組に対する評価を行い、2025年度から2036年度までの12年間を計画期間とする第3次健康日本21安城計画を策定しました。 健康測定会や健康教室などを継続して実施し、健康づくりに取り組むきっかけとなる機会を提供しました。 健診（検診）や予防接種を実施するとともに、高度な医療が受けられる地域医療体制の整備、及び「かかりつけ医」等による身近な医療や相談体制について啓発をしました。	健康推進課
	18	日ごろから健康づくりを実践している人の割合	66.7%	－	数値なし	71.0%	75.0%	健康づくりのきっかけとなる教室の実施やあんじょう健康マイレージのアプリ版の普及を進めるなど、個人で取り組める健康づくりの機会を提供しました。	健康推進課
10 スポーツ P51	19	成人の週1回以上のスポーツ実施率	69.5%	67.0%	後退	70.0%	70.0%	スポーツに親しむ機会を提供するため、安城シティマラソンをはじめとする市主催事業を開催するとともに、多様な人々が楽しめるニュースポーツの普及啓発に取り組みました。	スポーツ課
	20	市主催スポーツ事業参加者数	62,052人 （2022年度）	86,158人	向上	122,000人	125,000人	安城シティマラソンやデンパーク駅伝などの市主催事業をはじめ、各ホームチームとの連携により指導会や講話会等を開催しました。また、パリ五輪バスケットボール競技のパブリックビューイングを実施するなど、多くの方にご参加いただけるような企画に取り組みました。	スポーツ課
11 生涯学習 P53	21	生涯学習に対する満足度	66.8%	－	数値なし	68.0%	70.0%	多種多様な公民館講座や地元住民との協働により開催する公民館まつりなどの地域ふれあい事業の展開などにより、学びに対する満足度を高めました。	生涯学習課
	22	地域学校協働本部 設置率	0%	0%	変化なし	50%	100%	地域学校協働本部と学校運営協議会の一体的推進を目指しています。2024年度モデル校となる東山中と桜井中で学校運営協議会準備委員会を立ち上げ、2025年度の学校運営協議会の設置に向けて、準備を進めました。	生涯学習課 学校教育課
	23	市民一人当たりの図書年間貸出冊数（単年度）	10冊 （2022年度）	9.8冊	後退	11冊	12冊	第3回安城市新美南吉絵本大賞で大賞を受賞した絵本『ひとつの火』を安城版ブックスタートとして、4か月児健康診査時に配付しました。 また、市内高校と連携し、高校生が選んだおすすめの一冊として、図書情報館内で展示など様々なイベントを実施し、貸出冊数の増加に努めました。 今年度以降は「安城市図書館運営基本計画【改訂版】」の基本方針や重点施策に基づき、貸出冊数の増加に努めます。	アンフォーレ課
	24	図書館などの実利用者数（単年度）	28,191人 （2022年度）	27,642人	後退	32,000人	36,000人	市内高校と連携し、高校生が選んだおすすめの一冊として、図書情報館内で展示を実施しました。 また、図書情報館データベースの活用講座など様々なイベントを実施し、実利用者数の増加に努めました。 今年度以降は「安城市図書館運営基本計画【改訂版】」の基本方針や重点施策に基づき、実利用者数の増加に努めます。	アンフォーレ課

分野別計画成果指標（ばしょ）									
分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	策定時の値との比較 （参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
12 都市基盤 P55	25	居住誘導区域の人口（再掲）	128,003人 （2020年度）	－	数値なし	128,500人	129,000人	第9次総合計画策定に併せ、都市計画マスタープランを見直し2024年4月より運用を開始しました。 指標の評価は、国勢調査の結果(2025年度、2030年度)に基づき実施予定です。	都市計画課
	26	都市計画道路整備延長	－	0.39km	向上	1.6km	4.1km	南明治土地区画整理事業に伴う道路整備を行いました。	土木課
13 住環境 P57	27	公園のリニューアル箇所数（累計）	5箇所	7箇所	向上	14箇所	16箇所	2024年度は南公園、横山公園で公園リニューアルを実施しました。 2025年度は日の出公園、大山公園で公園リニューアルを実施予定です。	公園緑地課
	28	下水道供用区域内の接続率	92.4% （2022年度）	93.1	向上	95.3%	97.5%	（下水道接続促進事務） 毎年、接続依頼文書の送付と戸別訪問を実施します。指定工事店へ営業活動を行うよう依頼します。	下水道課
	29	適切に管理されていない戸建住宅の空き家件数	133件 （2022年度）	94件	向上	96件	60件	空き家除却費補助金や空き家対策の実施（危険な空き家に対する法的措置、適切に管理されていない空き家への助言、管理不全空家等の認定など）を行いました。 また、2団体と空き家対策に関する協定を締結し、相談体制の拡充を図るとともに、空き家対策リーフレットを作成し、空き家所有者へ周知を図りました。	建築課
14 防災・減災 P59	30	防災・減災対策に対する満足度（再掲）	67.8%	－	数値なし	70.0%	72.0%	自主防災訓練への支援、自主防災リーダー養成研修などを行い、防災意識の向上を図りました。 また、地区防災計画策定支援による地域防災の推進を図りました。	危機管理課
	31	上水道の耐震化済の重要管路布設替率	58.8% （2022年度）	63.7%	向上	74.0%	97.0%	2024年度は563.7mの重要管路の布設替えを実施しました。	水道工務課
	32	手作りハザードマップ作成地区数	29地区	35地区	向上	50地区	63地区	浸水のおそれがある町内会に対し、手作りハザードマップ作成に向けての支援を行いました。2024年度は、新たに6地区の手作りハザードマップの作成をしました。	土木課
15 生活安全 P61	33	犯罪発生件数	1,043件 （2022年）	1,106件 （2024年）	後退	910件	850件	防犯教室や防犯講話、キャンペーンなどのソフト事業の実施、防犯カメラや防犯灯の整備といったハード事業を行いました。実績の向上に向け、引き続き取り組んでまいります。	市民安全課
	34	人身事故発生件数	606件 （2022年）	631件 （2024年）	後退	530件	510件	交通安全教室や交通安全講話、キャンペーンなどの啓発活動の実施、自転車用ヘルメットの補助金事業を行いました。実績の向上に向け、引き続き取り組んでまいります。	市民安全課
16 環境 P63	35	市が実施している事務及び事業に関する温室効果ガス排出量	13,900t-CO ₂ （2022年度）	9,876t-CO ₂ （2023年度）	向上	7,893t-CO ₂	5,227t-CO ₂	環境クリーンセンターで発電した電力を公共施設で活用することにより、大幅に削減できました。	環境都市推進課
	36	1人1日当たりのごみ排出量	902g （2022年度）	863g	向上	884g	874g	市民、事業者の自主的なごみの排出抑制を促す様々な啓発活動等を実施しました。	ごみ資源循環課